

# 豊明市家庭系ごみ減量化実施計画（案）について

## 1 計画について

本計画は、豊明市環境審議会へ諮問をした「ごみ減量化に向けて今後の取組むべき施策について」に対する答申の結果を受け、豊明市におけるごみ減量化に向けた施策、目標等について定めるものです。

## 2 計画の基本方針

### (1) ごみ減量化施策

本計画では、ごみ減量化施策として答申に基づき、次の施策を進めていきます。

- ・市民、事業者、行政の協働
- ・市民へのより効果的な啓発の実施
- ・食品ロスの削減
- ・資源回収品目の徹底等
- ・事業系ごみの適正処理
- ・生ごみ、草木の減量化と資源化
- ・ごみ処理手数料の有料化の検討

### (2) ごみ減量化目標

平成29年度の1人1日当たりの家庭系ごみの量（資源を除く）は、503gです。本計画では、平成34年度における可燃ごみの量20%減量を最終目標として、(表1)のとおり各年度における中間目標を定めます。

ごみ処理手数料の有料化については、まずは有料化以外の施策によるごみの減量化を進め、減量化目標の達成状況により、有料化の導入を検討します。

具体的には、平成32年度の中間目標である10%が達成できない場合及び平成34年度の最終的な減量化目標である20%が達成できない場合には、ごみ処理手数料の有料化の導入を検討することとします。

(表1)

| 年度     | 一人一日当たりの家庭系ごみの量 (g) | 可燃ごみの減量率 |              |
|--------|---------------------|----------|--------------|
| 平成29年度 | 503                 | —        |              |
| 平成31年度 | 479                 | 5%       |              |
| 平成32年度 | 456                 | 10%      | 中間目標の達成状況を判断 |
| 平成33年度 | 433                 | 15%      |              |
| 平成34年度 | 410                 | 20%      | 最終目標の達成状況を判断 |